

平成 28 年度事務事業評価表 (一般用)

事務事業名		030209		030200		2998-9399		
事業コード		災害時応援協定締結事業		担当部課		危機管理課		
開始年度		平成 7 年度		終了年度		年度		
グループ		危機管理・防災グループ						
事業の概要	事業の種類	自治事務		法定受託事務		法定受託 + 附加		
	分野別計画・指針	所沢市地域防災計画				根拠法令		
	関連・類似事業	所沢市地域福祉計画				災害対策基本法		
	総合計画の体系	章	安心・安全	節	危機管理・防災	基本方針	災害応急対策の充実	
事業開始の背景	大規模災害の発生に備え、指定避難場所等に災害対策用物資や資機材等を備蓄しているが、必要な物資や資機材等をすべて備蓄することは難しく、関係企業や団体、他市等と災害時の応援協定を締結し、不足する物資や資機材等について対応を図る。							
事業の内容	目的(どのような効果を目指して実施しているのか、具体的に)							
	災害時の迅速な応急対策や市民生活の早期安定を図ることを目的に災害時応援協定を締結している。							
	対象(誰を、何を対象としているのか)	対象数	単位	平成 26 年度	59	件		
	災害時応援協定締結数			平成 27 年度	62	件		
事業の具体的な内容及び実施方法								
大規模災害が発生または発生する恐れがある場合に、食料や防災資機材の提供や、応急・復旧対策などができる企業や団体、他市等と災害時応援協定を締結する。当市だけでは対応できない状況が発生したときに、迅速かつ円滑に企業や団体、他市等に応援要請できるように体制を整備する。災害時応援協定を締結した一部の企業や団体、他市等は、防災関係機関・団体等が参加する所沢市総合防災訓練(大規模訓練)に参加する。								
経費	会計種別	一般会計		平成 26 年度 (千円)	平成 27 年度 (千円)	平成 28 年度 (千円)		
	予算現額			0	0	0		
	決算(見込み含む)			0	0			
	(非常勤特別職員) (臨時的任用職員)	(0.00 人)	(0.00 人)	(0.00 人)	(0.00 人)	「財源内訳」について平成28年度のみ、当初予算の内訳となっています。		
	正規職員人件費	0.57 人	4,971	0.40 人	3,464			
	事業費合計	4,971		3,464				
	財源内訳	一般財源	4,971	3,464	0			
国・県支出金	0		0					
その他()	0		0					
実績	項目名	項目説明	単位	H 26	H 27	H28見込み	将来目標	
	活動実績	応援協定締結数	応援協定締結件数	件	59	62	65	
		年度内締結数	年度内応援協定締結件数	件	3	3	3	
成果	項目名	項目説明	単位	H 26	H 27	H28目標値	将来目標	
	成果指標	年度内締結数	年度内応援協定締結件数	件	目標値	3	3	3
					実績	3	3	<input checked="" type="checkbox"/> 拡大図 <input type="checkbox"/> 縮小図
目標達成状況	どれだけ目標に近づいているかを達成率として示しています		%	達成率	100	100	どちらかをチェックしてください	
改善点	(1)平成27年度中に改善した点(改善内容・その結果について記載してください)			(2)平成27年度成果指標の目標値が未達成の理由・分析				
	昨年度は、高齢者施設(社会福祉法人藤の実会ところざわ学園、社会福祉法人藤の実会障害福祉サービス事業所かがやき)、イオン所沢店と協定を締結することにより、福祉避難所の拡大及び生活必需品の供給体制の強化を図った。							
評価	評価	<input checked="" type="checkbox"/> 継続	事業実施方法(複数選択可)	<input checked="" type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小	理由	災害時の迅速な応急対策や市民生活の早期安定を図るうえで、応援協定の果たす役割は大きいため。		
		<input type="checkbox"/> 終了		<input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> その他		協定の締結には予算措置を必要としないため。		
	次年度予算	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持	理由					
備	(1)平成28年度に取り組んでいる状況			(2)今後の方向性				
	災害時の通信体制確保や水の供給に関する協定締結に取り組んでいる。			今後も、福祉避難所の確保や飲料水・生活必需品の確保に関する協定締結を進める。そのほかに協定締結が必要と思われる内容を検討していく。				
	評価日	H28.8.19	評価者職氏名	危機管理担当 須田 春男				
環境影響	有益な環境影響	5-2安心な都市空間の整備		有害な環境影響を及ぼす原因活動	協定調印に係る文書作成		規制を受ける環境法令等	無
							緊急事態	無